

だんだん通信

7月号

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。

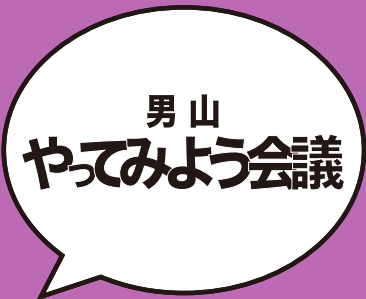


坂と紫陽花

急な坂やなだらかな坂、坂は男山地域の特徴であり、団地の中にも多くあります。木陰の気持ちいい坂、植物に囲まれた坂、見通しの良い坂など、同じ坂はなく、それぞれ特徴をもった場所になっています。

また、団地の中には多様な植物も生息しています。紫陽花、桜、メタセコイア、住民の方が植えた様々な植物・・・

お気に入りの場所でその時々植物を見て季節を楽しむ。男山団地の魅力の一つではないでしょうか。



いよいよ活動チーム結成へ！

住みたい、住み続けたい男山地域であるために、幅広い世代が集い、まちづくりについて話し合い、具体的な取組みを重ねる「男山やってみよう会議」7月に、5つのチームが誕生しました！各チームが今後男山で活動を展開していきます！



6/13子ども達に八幡の歴史について関心をもってもらおうと、「竹でつくったフィラメントで男山団地の緑道を照らしたらどうか？」という案がでました。そこで、まずはだんだんテラスに集まり、シャープの芯をフィラメント代わりにして、灯りがつくかどうかを実験しました。だんだんテラスに遊びに来ていた子どもたちも興味津々でした。



今後の日程 7/18、8/8、9/12、10/17、11/21、12/19、1/16、2/20、3/19 (土)
時間・場所はいずれも13:00~15:00 男山公民館 3階大会議室
●見学希望・参加希望の方は、だんだんテラス事務局【辻村】までご連絡ください。
●会議の様子や内容は、だんだんテラスの Facebook ページにてご覧頂けます。

Mさん (男山団地D地区住民)

第12回 だんだんテラスと私

私は八幡市出身ではありませんが、仕事の関係で男山団地に越してきました。そして、知らない街の不慣れな一人暮らしに戸惑う中、だんだんテラスに見た、不似合いな風車とそこに遊牧民のように集う人の姿に何となく救われる思いがしました。団地というのは、家族向けのイメージがあり、子どももいない私にとっては、お酒も飲めない催し物は、少しものたりなく、足が向かなかったのだと思います。今では、だんだんバーを通して、住民の方々の情報交換をしています。男山は京都・大阪の中間ならではの雰囲気なのだとは知ることができました。私は、あの日に見た風車の様に、自分なりの役回り、気ままに立ち振る舞える場所が、だんだんテラスにはあるのだと感じています。

■お知らせ

オレンジカフェ

実施日：7月17日(金)
時間：14:00~16:00
主催：八幡市高齢介護課
場所：だんだんテラス
申込：不要
内容：認知症予防に関心のある高齢者を対象に、認知症についての講習会やレクリエーションを行います。

■予定

だんだん朝市

実施日：毎週火・木・日曜日
時間：10:00~完売まで

だんだん Dang Dang BAR

実施日：毎月第2、第4金曜日
時間：18:00~21:00

ハガキ絵教室

実施日：毎月第2、第4月曜日
時間：10:30~11:30
参加費：600円

お気軽歴史講座

7月お休み

主催：八幡の歴史を探究する会
実施日：毎月第2木曜日
時間：13:30~15:00
参加費：100円

のら猫不妊手術相談会

主催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時間：14:00~16:00

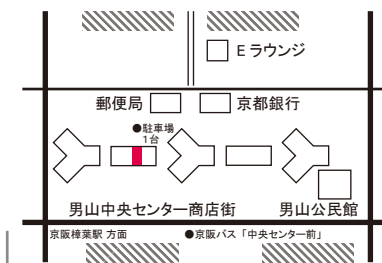
中野ワールド能面

生徒募集中

主催：中野ワールド能面
時間：10:00~12:00
月会費：週2回 5000円

ラジオ体操

主催：だんだんテラスの会
実施日：毎日
時間：10:00~



だんだんテラス

住所：京都府八幡市男山八望3-1B47-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター前」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com

だんだん通信 7月号

発行日：2015年 7月1日
発行元：だんだんテラスの会
編集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
河股智矩 / 関西大学大学院
塚原健司 / 関西大学大学院
福間航 / 関西大学大学院

男山地域に関わり 感じることに

だんだんテラスに常駐している私たち学生のほとんどが団地に住んだことがありません。「何でだんだんテラスに大学生？」と尋ねられることがあります。皆さんがどのような暮らしをされているのか、まちの課題や魅力を肌で感じることが理由の一つです。

一般的な団地のイメージとして、建物も老朽化し、活気がなくなっていると思っていたのですが、実際に団地で活動をしていると、とても気持ちの良い、外部環境があることがわかりました。また、住民の方の「団地を良くしたい」という意識も強く感じることが出来ます。しかし、高齢者の方が多く、何かしようと思ってもなかなか動き出せない現状も知る事が出来ました。



錆び付いた鉄部を塗装！

団地を歩いているとベランダ手摺や駐輪所の鉄部がさびてきているところを見かけます。今年、URとコラボレーションして鉄部の塗装を考えたいです！



古びたスロープに塗装！

中央センターとB地区をつなぐスロープ。現在、補修工事を行っています。このスロープもこれから住民参加で楽しく塗り替えたいと考えています！



塗装でこんなに楽しく！

これは海外の団地です。手摺や壁面が色鮮やかに塗装されています。塗装することで、窓から見える風景にも変化が生まれ、歩いていても楽しそうですね。

【男山団地に色を！】

団地再編

団地から「まち」へ

日本の団地は落ち着いたベージュやグレーで塗り分けられています。それによって、建物は視覚的に大きく見えてしまっています。まちを見てみると、家ごとに様々な色があり、歩いていても楽しめる空間になっています。海外の団地事例を見ても、とても鮮やかな色で団地が彩られています。その効果で団地が視覚的に小さく見え、明るい雰囲気のある団地になっています。男山団地では、大半の住棟がベージュで塗り分けられているので、まずは住棟の手摺などの鉄部を塗ることによって団地に鮮やかさを増やしていこうという計画を現在検討中です。現在、B地区と中央センターをつなぐ、陸橋とスロープも塗装提案を検討しています。今後「色彩」によって団地の空間を楽しくしていこうと考えています。そして「団地」という大きい住まいを少しづつ、小さく変えていき、愛着のもてる「まち」に変えていきたいと考えています。

男山団地の暮らしについてのヒアリングやアンケートを実施する予定です。ご協力をよろしくお願いします！



社会実験開始から1年が経過しました！ だんだんテラスでカーシェア



バックヤードを利用した社会実験

関西大学地域再生センターとタイムズ24株式会社で、2014年4月に締結された「カーシェアリング社会実験に関する連携」に基づき、だんだんテラスのバックヤードにカーシェアリング車両を設置し、ヒアリング調査を実施してきました。社会実験開始から1年を機に7月号では「団地におけるカーシェアリングの導入」について利用者の方の声を紹介します！

団地への導入効果

関西大学団地再編プロジェクトでは、以下の4つの視点で団地への導入の効果について検証を行いました。

- ①自家用車がない世帯に対する、生活利便性の向上
- ②自家用車からの乗り換えによる、生活コストの削減
- ③団地外の居住世帯に対する効果
- ④自家用車の削減に伴う、駐車場空間の転用

利用者の声



利用された方にお願ひしてヒアリングをしました。4つの視点以外にも色々なお話を聞くことができました。

もっと料金を安くしてほしい！

レンタカーより安い！！

自家用車なくても良い！

インターネットが苦手なので、テラスで予約できたらなあ

車が好きなので色々な車に乗るのがすごくイイね！

駐車場空間の転用が実現！



今秋に竣工予定の「地域包括ケア複合施設」も以前駐車場だった場所が敷地となっています。

だんだんテラスにお越しの際は、アンケート調査にご協力お願いいたします！

住まいの困りごと、リノベーション、リフォーム、DIYなど

住まいの相談会

男山団地・地域のみなさまのお住まいに関する困っていること、こうしてみたいことについて建築士にお気軽にご相談下さい。

日にち 7/4(土)/11(土)/18(土)
時間 14:00~17:00
場所 だんだんテラス

主催：関西大学団地再編プロジェクト 協力：京都府建築士会

学生と一緒にDIY!! ワークショップ開催!!

7/12(日)/19(日)10:30~12:30

DIYで椅子、机、棚を作ってみましょう！前回講師として来て頂いた家具職人の方から教えて頂いた技術をお伝えします！2日で完成予定！1日のみ参加の方も、別の日に振替可能です！